

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。20人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

高橋 卓誠 議員

問 SDGs達成のため、2030年の本市のあるべき姿を描き、長期的視点から政策目標や達成目標を設定すべき。

答 次期総合計画などの検討を進める中で、施策の方向性などを整理していく。

○SDGsの認識と取り組み

○SDGsの活動拠点整備を

○行政が積極的に地域に参加し多様な主体との協働を

佐々木 心 議員

問 保育園の散歩コースや施設周辺、小学校の通学路において、抜本的な安全対策を。

答 通学路安全推進会議を軸に関係機関と連携し、全市を挙げて子どもの安全確保を図る。

○仙台国際ハーフマラソン大会車いすの部の魅力向上と参加者増に向けた取り組み

○あすと長町中央公園の慢性的な路上駐車現状と改善策

わたなべ 拓 議員

○音楽ホール整備は規模機能面から二重行政の弊害が予想される。県市で調整会議を見られる。県市で調整会議を

○地方創生推進交付金や「パークローン文化財」の技術を活用し、南蒲生浄化センター第三ポンプ場を震災遺構に

○廃校を活用し民間所在資料の積極的な受け入れ・保存を

○齋藤七五郎記念元氣広場

○青少年女性発明クラブの支援を

菅原 正和 議員

問 南小泉交通公園のトイレや駐車場を改善すべき。

答 トイレなどの部分改修

に加え、民間事業者と連携した施設改修の可能性を検討する。

○市職員や交通指導隊員の自転車乗車時のヘルメット着用を義務化すべき

○イクスピアリなどの失効

○エスカレーターの2列乗車を進め仙台方式として発信せよ

松本 由男 議員

問 副市長は現状2人であり、条例上の定数3人と一致していない。法令上の問題は、市長の見解を伺う。

答 副市長は条例に定められているが、市の状況が直ちに法に抵触するとは考えていないが、法の趣旨等も踏まえ、現行条例の下で適切に判断していきたい。

○ガス事業民営化の方向性

菊地 崇良 議員

問 復興後のまちづくりを進める「(仮称)都心再構築プロジェクト」の課題認識と本格始動の時期について伺う。

答 都心建築物の更新による安全性確保や魅力ある空間整備が必要。早期に再構築の全体像と施策を打ち出したい。

○震災の経験などを踏まえた特色ある国土強靱化地域計画を

○学校、地域等以防犯カメラを

やしろ 美香 議員

問 児童虐待通告・相談ダイヤル1899の周知啓発と、児童相談所の対応強化を求める。

答 ポスター等での周知や街頭啓発を行っているほか、対応強化に向け警察等との連携の後押しを国に要望していく。

○ICT活用方針中間見直し

○いじめ防止条例の周知啓発

○貧困家庭の子どもの支援策

○女性活躍に向けた取り組み

柿沼 敏万 議員

問 音楽ホール整備は多くの市民の念願であり、早期の実現が望まれる。足を止めることなく、速やかに着実に進めていくことを強く求める。

答 音楽ホール整備は多くの市民の念願であり、早期の実現が望まれる。足を止めることなく、速やかに着実に進めていくことを強く求める。

公明党

佐藤 幸雄 議員

問 遺族が行う行政手続をワンストップ化すべき。

答 遺族の負担軽減のための工夫について、区役所と共に検討していきたい。

○図書館に学習室を増設すべき

○自宅前をゴミ集積所として提供している方への配慮を

○五差路交差点は信号設置が可能な四差路に改修すべき

○都市計画道路の安全対策

佐藤 和子 議員

問 市営住宅の風呂設備交換の抽選方法を見直し、希望者全てのため事業を拡大せよ。

答 多数回落選世帯等への優遇措置などの導入や、さらなる募集戸数の拡大に努めていく。

○食品ロス削減の取り組み強化

○ヘルプマークの交通機関や病院などへの普及推進

○大規模校での養護教諭不足

○二口林道開通に伴う取り組み

鎌田 城行 議員

問 庁舎などで人が倒れた場合の配慮として、AEDと共にパーティションを備えよ。

答 プライバシーの確保について、必要な対応を進める。

○性別に配慮した救命講習

○多様な性の在り方と配慮

○路線バス同士の円滑な接続

○地域交通の市内随所への展開

○高齢者向け優遇運賃の創設を

○生活を支えるバス路線の維持

日本共産党

庄司 あかり 議員

問 市長のイクボス宣言で男性職員の育児休業取得を推進し、働くパパ・ママを応援せよ。

答 市長のイクボス宣言で男性職員の育児休業取得を推進し、働くパパ・ママを応援せよ。

答 仕事と子育ての両立支援等の取り組みの中で、男性の育児参加をより一層進めていく。

○隠れ待機児童数が増えたことは問題。待機児童解消の要として認可保育所を整備せよ。

○保育士配置に独自の加配を

○医療的ケア児等の保育の充実

高見 のり子 議員

問 別室登校の子どもの学習権保障のため専任教員の配置を。

答 人的な配置を含め、支援体制の充実に努めていく。

問 不登校の子どもが通う杜のひろばにエアコン設置を。

答 本年度は予定していないが、今後設置を検討していく。

○子どもと教員のストレス要因となる標準学力検査はやめよ

○養護教諭の複数配置の実現

社民党

相沢 和紀 議員

問 藤塚地区の東谷地等の湿地内にのみ多数残っている。早急な環境改善を求める。

答 東谷地等を自然環境について学ぶ場と位置付けており、早々の環境整備に努める。

○震災メモリアル施設の立地

○かさ上げ道路の供用開始時期

○貞山運河活用へ県と協議を

○サイクリングロードの整備

○藤塚地区河川敷内の畑地買収

石川 建治 議員

問 児童相談所の相談機能を関係機関等で分担し、子どもたちへの支援充実と職員の業務緩和を図るよう求める。

答 国の方針を踏まえた児童相談所の体制強化に加え、各区の相談対応の強化を図る。

○「のりあい・つばめ」の安定した財源確保の取り組み

○公共施設へのオープン型宅配ロッカーの設置を求める

アムニティー仙台

沼沢 しんや 議員

問 日差しが遮られたあすと長町復興公営住宅の環境改善に向け、せめて明かり取り窓付き玄関扉への改修の検討を。

答 扉の交換は費用対効果等から困難と判断しているが、交換時の復興交付金返還の要否については国に相談していく。

○市民協働で仙台駅前ペDESTリアンデッキの緑化推進を

○中小企業の働き方改革支援

渡辺 敬信 議員

問 本市ひきこもり地域支援センターの認知度は高くない。8050問題をはじめ、支援が必要な市民にセンターの情報が必要に届くよう、今後の周知方法について伺う。

答 市政だよりの特集記事

市民ファースト仙台

加藤 けんいち 議員

問 伊達文化の大切な観光資源である青葉まつり・すずめ踊りの伝承館整備を求める。

答 青葉山公園(仮称)公園センターにて、展示や演舞スペースの設置を検討している。

○集会所へのエアコン設置の補助対象を拡大すべき

○高齢者の運転免許証の自主返納支援について

柳橋 邦彦 議員

問 「運動部活動の方針」の検証人口減少を質的に補うため、市民の多様な能力を開放し、より多くの見識を得るべき。

答 市民が本来持つ能力が発揮されることで都市の活力が生まれる。多様な人との関わりの中で、一人一人の能力が花開く街の実現を目指す。

○中心市街地活性化の提案

○本市の多様なスポーツ資源をまちづくりに活用すべき

みどりの会

平井 みどり 議員

問 私道修繕の補助要件を緩和し、地域のインフラとして私道を活用すべき。

答 当面は現行要件の中で修繕要望に対応していきたい。

問 体感により子どもへの高い遊び場を整備すべき。

答 子どもたちがさまざまな学びや体験ができる環境づくりに努めていきたい。

会派別議案賛否一覧表

議案 []内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数						採決結果
	みどりの会 市民ファースト仙台 アムニティー仙台 社民党仙台市議団 日本共産党仙台市議団 公明党仙台市議団 自由民主党	(1)	(5)	(5)	(5)	(6)	
補正予算案 一般会計(第1号)[65]	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案 市税条例[66]、手数料条例[67]、放課後児童健全育成事業及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準に関する条例[68]、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[69]、都市計画法の施行に関する条例[70]、自転車等駐車場条例[71]、地域下水道条例[72]、火災予防条例[73]、消防関係手数料条例[74]、水道事業給水条例[75]	○	○	○	○	○	○	可決
その他議案	市道路線の認定及び廃止に関する件[76]	○	○	○	○	○	可決
	専決処分事項に関する件[77]	○	○	○	○	○	承認
諮問第1号 給与その他の給付に関する処分についての異議申立てに対する決定に関する件	○	○	○	○	○	○	異議ないものと決定
議員提出議案	天皇陛下御即位につき天皇陛下に賀詞を奉呈する件	○	○	○	△	○	可決
	議第1号 人と猫との共生に関する条例	○	○	○	○	○	可決

○: 議案に対して賛成 △: 議案の採決の際に一部議員退席

「仙台市議会だより」の第2回定例会号は、例年8月1日に発行していますが、今年は8月25日に仙台市議会議員選挙が行われることを考慮し、9月1日発行としました。